

第2学年 道徳学習指導案

2025年2月8日土曜日 2校時

町田市立小山小学校

指導者 1組(33名) 上岡 綾
2組(33名) 白井 優香
3組(34名) 田中 秀和

- 1 ねらい 約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にしようとする態度を育てる。
「規則の尊重」(学習指導要領の内容 C-10)
- 2 教材名 「きいろい ベンチ」
(出典 東京書籍「新しいどうとく」第2学年)
- 3 展 開

	学習活動(主な発問と予想される児童の反応)	○指導上の留意点 ☆・・・評価
導 入	1 「公共物や公共施設の使い方について話し合う。」	○ 写真や絵を提示して、公共物の具体的なイメージがもてるようにする。
展 開	2 資料「きいろいベンチ」を読んで話し合う。 ①ベンチの上から何度も何度も紙飛行機を飛ばして遊んでいるたかしとてつおは、どんな気持ちだったでしょう。 ②女の子はベンチに腰かけて、どんな気持ちになったでしょう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">③どんなことを考えて、たかしとてつおははっとしたのでしょ。</div> 3 自分の生活を振り返る。 ④みんなが使うものや場所を、大切にできたことはありますか。	○教材提示をして、場面絵も使いながら、場面の様子や二人の行動を整理して発問する。 ○遊びに夢中になってしまい、ほかの人の迷惑になることを考えていない二人の気持ちを考えさせる。 ○スカートの泥を払うおばあさんの気持ちにも触れる。 ○たかしとてつおが顔を見合わせていることに触れてから発問する。 ☆みんなが使うものや場所を大切にすることのよさを、さまざまな人との関わりから考えている学習状況を把握する。 ○みんなが使うものをみんなが気持ちよく使うためにできたことを考えさせる。 ☆みんなが使うものや場所を大切にできた経験を振り返っている学習状況を把握する。
終 末	4 教師の話聞く。	授業をとおして振り返り、約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にしようとする心情を深める。

※本時は学年の児童の実態に基づき設定されました。
授業内容やねらいとされることについて、ぜひご家庭でも話をする機会を設けていただければと思います。よろしく願います。